

公式通知 No.10

JSB1000 クラス ライダーズブリーフィング資料

1. フラッグポスト位置とライトパネル・インフォメーションパネルについて

① ポスト配置図

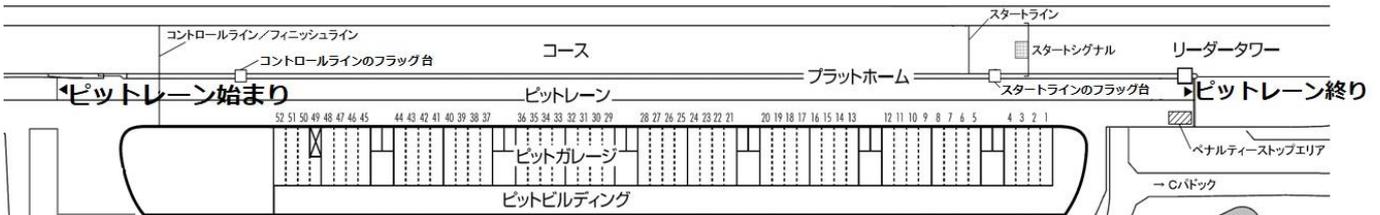


- ② シングレイエロー・ダブルイエロー・グリーン・レッド・SC の5種類についてライトパネルを使用する。
- ③ ライトパネルは補助的なものでありあくまでもフラッグポストで提示されるフラッグがメインである。
- ④ RIDE THROUGH ボード、オレンジボール旗、黒旗は各ポストでの提示に合わせて、シグナルブリッジのインフォメーションパネルにおいてもゼッケン番号とともに表示される。

2. コースイン・ピットイン時の遵守事項

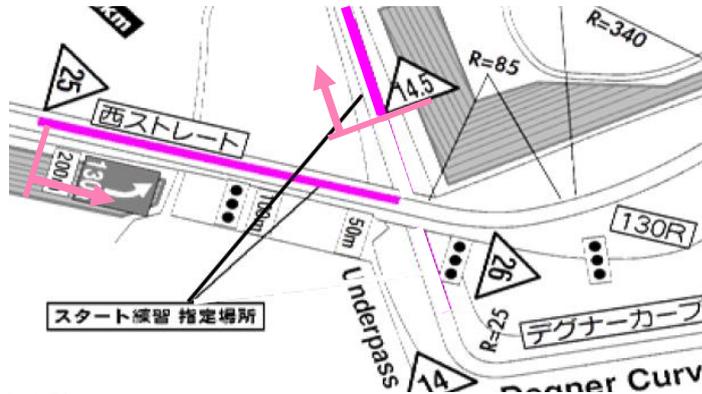
- ① ピットアウトしてコースインする車両は、コースの中央に引かれている白線を越えてコースインしてはならない。
- ② 決勝レースを除き、東ショートカットを使用してのピットインを認める。
東ショートカットを使用してピットインする場合は、逆バンク過ぎより右側を走行し後続車に合図を出しレコードラインを妨げずにピットインすること。合流地点では本来のピットインロードを走行してくる競技車両が優先になる。

3. ピットレーンとスタート練習について



- ① ピットレーンの始まりから終りについては現地にて十分認識しておくこと。ピットレーン制限速度は 60Km/h 以内。
- ② スタート練習場所は特別スポーツ走行、ART 走行、公式予選、ウォームアップ走行および決勝レースのサイティングラップ中において、ピットレーン出口からコースに入るまでの右側部分で可能。
- ③ 決勝レースを除き、チェッカー旗提示後、次ページ図の場所でも可能とする。それ以外の場所では不可とする。
スタート練習を行っているライダーがいる場合、14 番ポスト、24 番ポストにて黄旗 2 本振動提示を行う。

【スタート練習場所】



4. リアセーフティーライトについて

- ① ウェット宣言時、又はレースディレクションの指示があった場合は、リアセーフティーライトを点灯させること。
- ② ウェット宣言に関わらず、リアセーフティーライトは常時点灯させることも可能である。

5. 公式予選について

- ① 予選中パドック整備エリアにオフィシャルの許可無く戻った場合、それ以降の出走は認められない。
- ② 予選通過基準タイムは、トップタイムの上位 3 名の平均タイムの 107%以内となる。
- ③ 決勝最多出走台数は 41 台(シード権が適用されない場合は 44 台)。

6. 決勝レースについて

- ① Race1は 14 周、Race2は 16 周とする。但し「WET」宣言されている場合は、2 周減じた周回数を決勝周回数とする。レース成立周回数は、Race1は 9 周(WET 宣言時は 8 周)、Race2は 10 周(WET 宣言時は 9 周)とする。
- ② ウォームアップラップ開始時のピットレーン出口のシグナルは、最後尾車両がピットレーン出口付近を通過した後、10 秒間グリーンになる。ウォームアップラップ中、ピットロード入口までにオフィシャルカーの前へ入れなかったライダーはピットインを行いピットスタートすること。
- ③ スタートディレイドの原因となったライダーとマシンはピット作業エリアへ戻され、ウォームアップ・レーススタート共にピットスタートとなる。
- ④ ライドスルーペナルティーの「RIDE THROUGH」ボードの提示は、コントロールラインのフラッグ台(00 番ポスト)と 24 番ポストの 2 箇所です。またシグナルブリッジのインフォメーションパネルでもゼッケンとともに表示される。
- ⑤ 赤旗時の再開については「MFJ 国内競技規則 付則 4 ロードレース競技規則 24-1-8 クイックリスタート」に基づく。
※周回数についてはピットモニター・WowTalk・場内アナウンス等で発表する。

7. セーフティーカーの運用について

- ① セーフティーカー導入決定と同時に、全ての監視ポストから黄旗振動と「SC」ボード・ライトパネルが提示され、以降は追越禁止となる。
- ② セーフティーカーは 1 周目のみ、西コース管理室に待機し、2 周目以降は 1 コーナー手前よりコースインする。
- ③ 競技再開が決定したら、セーフティーカーは 21~22 番ポスト付近でオレンジライトを消灯し、その周にピットインする。
※セーフティーカーが 4 輪ピットインロードに進入したと同時に全ポストから黄旗と「SC」ボードは一斉に撤去される。
- ④ 競技再開時は、スタートシグナルにて点灯されるグリーンライトと、コントロールラインのフラッグ台にて緑旗が振動提示される。コントロールラインを通過するまで追い越し禁止とする。

8. レース終了後

- ① チェッカー後全車ピットインし、パークフェルメに停車すること。決勝終了後上位 3 名のライダーと、優勝チームの監督はコントロールタワー 2F ボディウムにて暫定表彰式を行う。会場にはスタッフが誘導する。その後、上位 3 名はインタビューを行う。スタッフの誘導に従いブリーフィングルームに集合すること。

以上